

こころのバリアフリーを目指して

概要

狛江市が福祉に理解がある街・どんな人も住みやすい街になるよう地域で始められる活動を考えました。

児童に向けての活動の具体案

学校や児童館などで、障がい者について理解を深める絵本や本を紹介する

1 知識として学ぶために、障がいについての絵本を読み聞かせ

ex. 「どんなかんじかなあ」（作・中山千夏、自由国民社）など

2 視覚障害体験（メガネ）

視覚障害体験メガネを作成して白内障や視野狭窄の方の見え方を実体験する

3 聴覚障害体験（イヤーマフ）

4 車いす体験（車いす）

5 点字体験（点字をつくってみる）

6 調べ学習としてユニバーサルデザインとはどういうものか、狛江市のバリアフリーマップを作成してみる